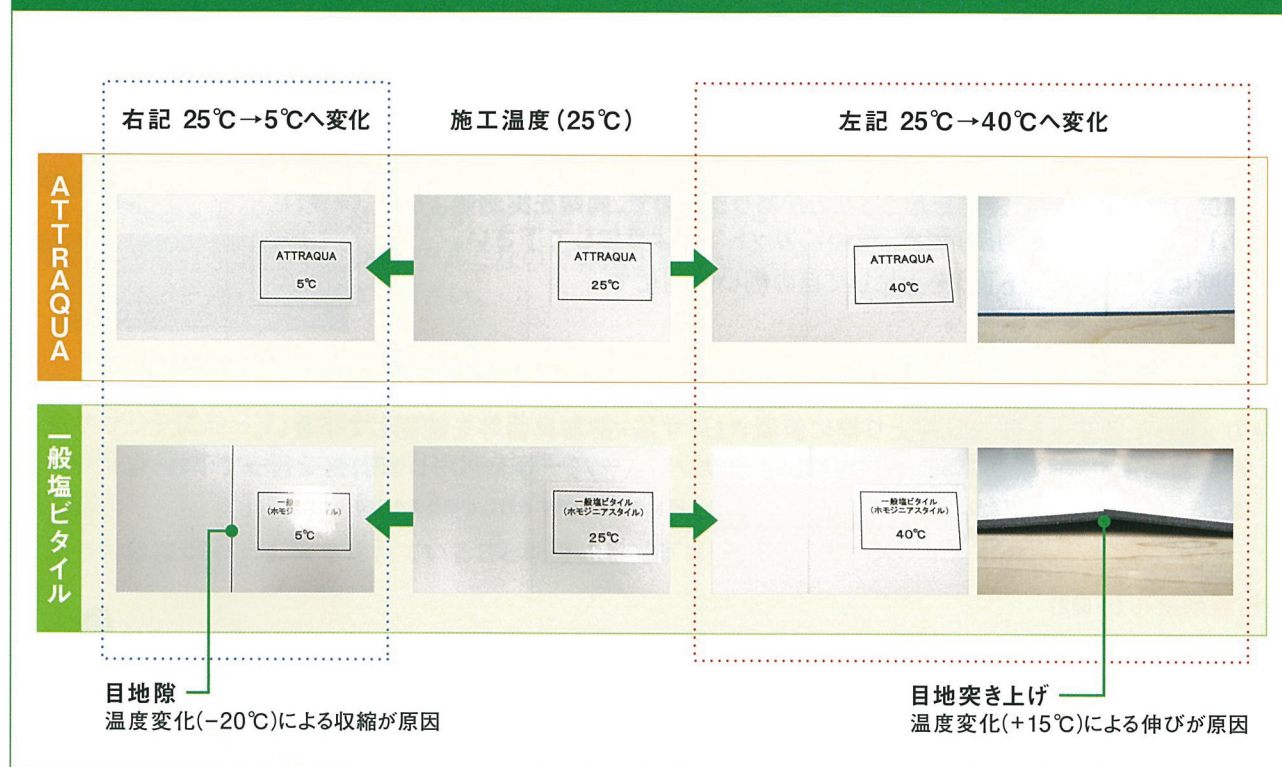


アトラクアの機能・特徴について

ピールアップボンドでの施工が可能

従来の温度変化による伸縮を、極端に抑える事に成功しました。

温度変化による製品変化状況



通常、塩ビ製床材は環境温度等による温度変化により寸法変化(伸縮)が見られますが、当社アトラクアは特殊ガラス繊維を使用することにより、従来の温度変化による伸縮を極端に抑える事に成功しました。これによって、ピールアップボンドという簡易接着工法での施工が可能になりました。

線膨張率

ATTRAQUA	タテ	2.7×10^{-5}	1℃あたりの変化量	0.014mm	1℃あたりの変化量になおすと、差は歴然。
	ヨコ	3.0×10^{-5}		0.015mm	
一般塩ビタイル	タテ	8.4×10^{-5}	1℃あたりの変化量	0.042mm	
	ヨコ	7.9×10^{-5}		0.040mm	

※数値は実測値であり、保障値ではありません。

汚染・ワックス掛けについて

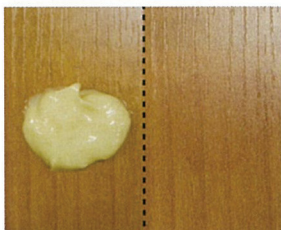
製品の耐久性・美観の向上のため、日常のメンテナンスやワックスの塗布をお願いします。

- アトラクアは塩ビタイルで、表面には保護クリアー層があり耐摩耗性に優れているため、店舗・商業施設等の土足で歩行される場所にも使用可能です。
- ただし、あくまでも塩ビ製品ですので、美観を保つためにも日常のメンテナンスやワックスの塗布は必要です。また、それにより製品の耐久性もアップいたします。
- 部分貼り替え等を行った際には、初期導入時と同等のワックスを使用して下さい。異なるワックスを使用された場合には、光沢差が出る場合があります。

汚染性試験

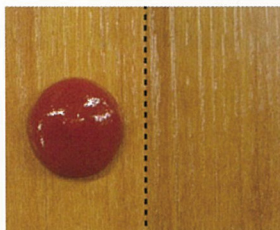
それぞれの汚れを付着させ、24時間後に中性洗剤を含ませた布で拭き取った状態を確認しました。

試験前 → 試験後



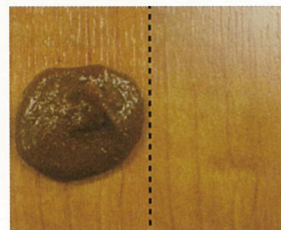
髪染め

試験前 → 試験後



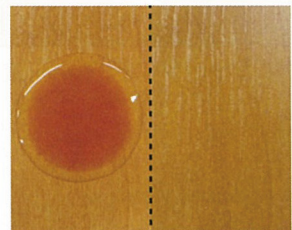
ケチャップ

試験前 → 試験後



カレー粉

試験前 → 試験後



タバコ

ある種の家具の脚ゴムやゴムマットなどのゴム製品、染料、防腐剤、防虫剤、防蟻剤などによって床タイルが汚染され変退色を招く可能性がありますので、汚れた場合は速やかに拭き取って下さい。床タイルを美しく保つために、定期的なワックス塗布をおすすめします。

床暖房及びその他暖房器具の使用について

ピールアップボンドの対応・施工時の対応等を含め、現状においては適応しておりません。

アトラクアは寸法安定性を持たせるためにガラス繊維を内包していますが、通常の塩ビタイルと比較して伸縮率が小さいという事であり、全く伸縮しないということではありません。

- ファンヒーター等を使用する場合には、吹出口からの温風が直接アトラクア表面にあたると突き上げ等の不具合が発生する可能性があります。マット等を使用し直接温風が当たらないようご注意ください。
- ホットカーペット等を使用する場合には、ホットカーペット等の取扱い説明書に従いタイル表面との間に断熱シート等を敷きご使用下さい。熱や湿気等の影響により変色や変形、またカーペット裏面形状がタイル表面に転写される恐れがありますのでご注意ください。

廃棄方法について

施工後あるいは貼り替え後の廃材として出てくるアトラクアの取扱いは、廃プラスチックと同等です。

廃棄の際には、各地方自治体へご確認の上、処理をお願いいたします。

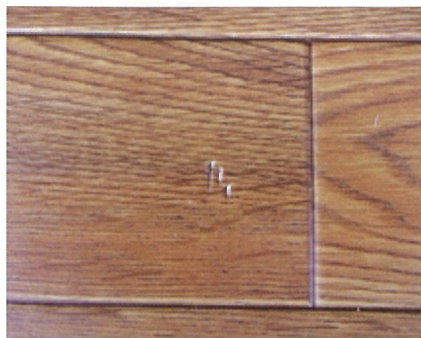
耐傷性について

落下キズ・表面摩耗試験

アトラクアは、表面クリアー層がありクッションフロアー等と比較してキズがつきにくくなっています。

落下キズ試験

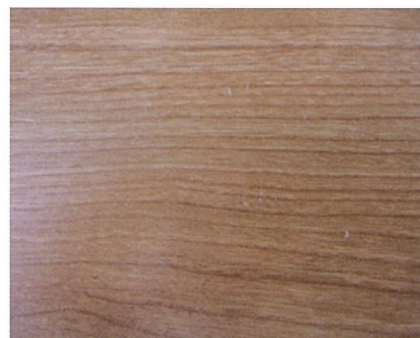
重さ約800gの金属板を1mの高さから落下させ、キズの付き具合を確認しました。



クッションフロアー(1.8mm厚)



一般フローリング



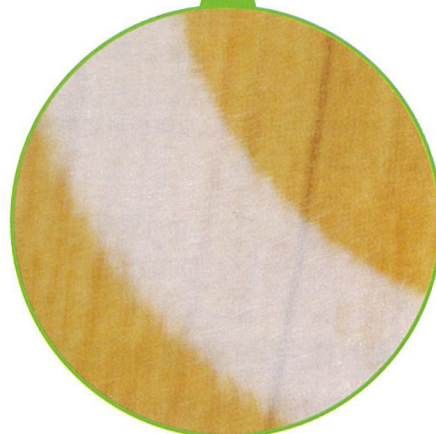
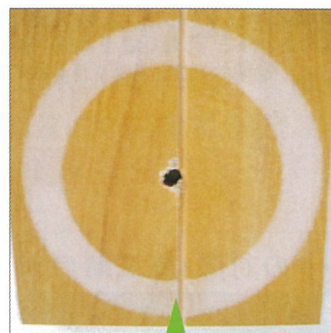
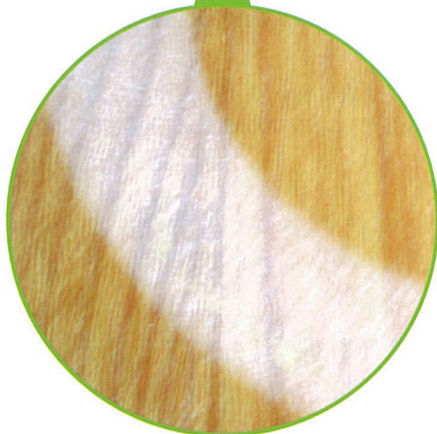
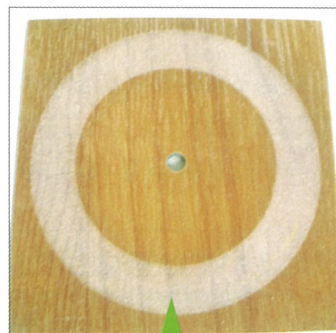
アトラクア

表面摩耗試験

柄消失までの回転数測定

アトラクア …………… 約1,970回転で柄消失

カラーフロアー …………… 約500回転で柄消失



製品改廃について

現行製品の廃版予定はございません。

アトラクアは1枚から貼り替えが可能ですので、長期間にわたってご使用いただける事を前提にデザインを厳選しております。従いまして、現行製品の廃版予定はございません。

部分貼り替えによる色目の不均一性について

色の濃淡で違和感を持たせないように、同一ロット内でグラデーションをかけております。

部分貼り替え時に、プリントのロット違いによる色の濃淡で違和感を感じさせないように、同一ロット内でグラデーションをかけておりますので、別ロットが混じっても自然な風合いを保ち続けます。

※但し、石目柄に関してはグラデーションはかかっておりません。



使用箇所・施工事例について

水廻り・台所廻りやトイレ廻りでも、アトラクアはご使用いただけます。

- 表面が水で濡れた場合、雑巾で拭き取って下さい。
- 水やその他液体を床材表面にこぼした場合、直ちに拭き取って下さい。反り・剥がれ等が起きる事があります。
- 目地部分への水分の侵入に対しての懸念が大きい場所に対しては、ワックスを塗布する事によって目地部分にも皮膜ができ、水分の侵入が回避できます。
- 万が一、目地部分から水が侵入した場合でも、その水分は時間をおいて、侵入した目地から蒸発します。
- **屋外や、常に水浸しになるような環境でのご使用は控えて下さい。**



住宅及びテナント、公共施設など、幅広く活用されています。

- 土足歩行が可能なアトラクアは、住宅系以外の様々な用途にも使用されています。
例えば医療施設、テナント、事務所をはじめ、その他の施設でも幅広く活用されています。
- アトラクアは、賃貸マンションやアパートなどの床材として最適です。
- 部分貼り替えや、重ね貼りが可能という特徴は、リフォームの時のコスト削減に大きな力を発揮します。
- 戸建て賃貸をはじめ分譲住宅の一部など、貼り替え容易なアトラクアはその活用範囲がどんどん広がっています。
- 賃貸オーナー様から、「ぜひ、一度使ってみたい!」との声を多数お寄せいただいております。



賃貸マンション【TAR-01】



賃貸マンション【AR-673】



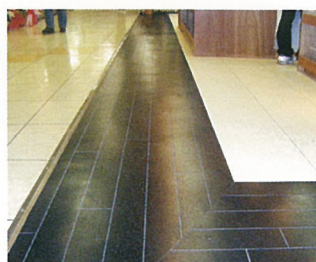
戸建て賃貸【AR-622】



宿泊施設【AR-632、ほか全5色】



教育施設【TAR-664】



テナント【AR-41 / AR-101】



福祉施設【AR-622】



教会【TAR-673】

試験結果

第三者機関による試験結果 (寸法性能・汚染性・防災性・ホルムアルデヒド放散量)

床タイルの性能:置敷形

試験方法

JIS A 5705:2010

備考 試験温湿度 $23\pm 2^{\circ}\text{C}$ 、 $50\pm 10\%$ RH

試験項目	測定項目	
寸法測定	場 所	寸法またはすき間 (mm)
	厚さ	2.99
	直角度	0.07
へこみ試験	温度 ($^{\circ}\text{C}$)	へこみ量 (mm)
	23	0.37
	45	0.60
残留へこみ試験	残留へこみ量 (mm)	
	0.06	
加熱による長さ及び幅変試験	方 向	長さ変化率 (%)
	長さ	-0.14
	幅	-0.12
熱膨張率試験	方 向	熱膨張率 ($^{\circ}\text{C}^{-1}$)
	長さ	4.0×10^{-5}
	幅	3.6×10^{-5}
反り試験	温度 ($^{\circ}\text{C}$)	反り量 (mm)
	5	1.3 (-)
	23	0.2 (-)
汚染性	汚染物質	汚染性
	2wt%水酸化ナトリウム水溶液	0 (異常なし)
	5wt%塩酸	0 (異常なし)
	セメントペースト	0 (異常なし)

汚 染 性

試験方法

JIS A 1454:2005 に準拠
汚染材料:18%アンモニア水

試験結果

概観観察 異状なし

防 災 性

試験項目	試験片数	残炎時間(秒)	炭化長(mm)
長さ方向	n=1	0	31
	n=2	0	34
	n=3	0	35
幅方向	n=1	0	35
	n=2	0	33
	n=3	0	34

ホルムアルデヒド放散量

試験方法

試料性状	長さ150mm、幅50mm、厚さ3.9mmの試料をアルミホイルで一括に包装しポリ袋に封入
試料受取日	平成19年5月22日
試料の保管期間	試料受取後、直ちに養生を開始
試験片の寸法・枚数	長さ150mm、幅50mm、厚さ3.9mm、10枚、2組
養生方法	ポリ袋に密封、温度 $20\pm 1^{\circ}\text{C}$ 、2日間
試験期間	平成19年5月24日～平成19年5月25日
測定方法	ガラスデシケーター法 吸光度法 (ガラスデシケーター内径:24cm / ホルムアルデヒド補集水容量:300mL)

試験結果

単位 mg/L

試験項目	試験結果			
	n=1	n=2	平均値	バックグラウンド値
ホルムアルデヒド放散料	不検出 (0.1未満)	不検出 (0.1未満)	不検出 (0.1未満)	不検出 (0.1未満)